NEW　県内最大

ごみ処理施設 那覇・南風原 クリーンセンター

新環境3施設の愛称が決まる

12月から試運転！

那覇市・南風原町ごみ処理施設事務組合が全国対象に募集していた新環境3施設の愛称が、319件の中から厳正な審査の結果決定されました。（那覇市・南風原町ごみ処理施設事務組合☎833-6672）

廃棄物発電も備えた新ごみ処理施設「那覇・南風原クリーンセンター」（南風原町字新川）

新ごみ処理施設 愛称「那覇・南風原クリーンセンター」

一日当たり450トンのごみを燃やす性能を備えた県内最大の施設です。

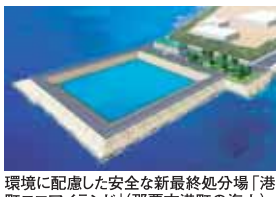
来年4月に本格運転しますが、ことし12月の試運転から那覇市と南風原町のごみを処理することになります。循環型社会の推進を念頭に、石油・石炭などの天然資源の使用を削減し、廃棄物発電の導入によるエネルギーの有効利用も図りました。

これによって、この施設で使用する電気をまかない、余った電気は還元施設の「環境の杜ふれあいセンター」で利用したり、例えば電力会社などに売ることで、大幅な経費節約ができます。

また、排出ガスに含まれるダイオキシン類を、国の排出基準を大幅に下回る値まで除去できる最新技術を備えた環境に配慮した施設です。

12月からは、これまで燃やさなかった廃プラスチックや皮革・ゴム製品なども焼却して熱エネルギーに変えますが、「なんでもごみに出して良い」ということではありません。これまで以上にごみ減量の基本理念（4R）を守っていくことで環境負荷の軽減、ごみ処理コストの節減を図っていかなければなりません。

油断するとごみはあっという間に増えてしまいます。


環境に配慮した安全な新最終処分場「港町エコアイランド」（那覇市港町の海上）

新最終処分場 愛称「港町エコアイランド」

平成19年度からは、新ごみ処理施設で無臭・安定化されて小石状になった物を港町の海上に建設される新最終処分場に埋め立てます。

外海とは全面二重の遮水シートで仕切られ、さらに高度な余水処理施設を備えていますので、環境にやさしい、安全な施設です。

埋立後は港湾貨物車用の駐車場として利用される予定です。

12月からごみ分別方法が変わります。

環境政策課☎951-3231

還元施設 愛称「環境の杜（もり）ふれあいセンター」

古都首里・弁ケ嶽南側の緑豊かな自然が残る丘陵地にできる施設です。

新ごみ処理施設の発電を利用した体育館、温浴室、トレーニング室、環境学習室、屋外多目的広場などを備え、周辺自然環境にも配慮した、子どもからお年寄りまで楽しく利用できる、開放的で地域に根ざした施設です。

だれでも楽しく利用できる還元施設「環境の杜ふれあいセンター」（南風原町字新川）

命の大切さを考えよう

9月20日～26日は動物愛護週間です。

犬や猫などの動物を、家族の一員として、大事に飼っている家庭も多いことでしょう。

しかしながら、平成16年度に那覇市が捕獲や、引き取りを行った犬は388頭、猫の引き取りは734匹となっています。そして、そのほとんどの犬や猫が処分されてしまいました。

「動物は命あるもの」であることを認識し、責任をもって飼い、人と動物が共に幸せに生きていける社会にするために、ペットを正しく飼うことが求められています。

沖縄県獣医師会では、九月一日より、飼い犬や飼い猫の不妊去勢手術費用助成希望者を募集します。

詳しいお問い合わせは
沖縄県獣医師会
☎853-8001

犬のしつけ方教室 無料

NPO法人沖縄災害救助犬協会による犬のしつけ方教室開催

開　催　日：9月4日㊐・11日㊐・18日㊐
場所・時間：大道教室（大道幼稚園）15:30～16:30
　　銘苅教室（那覇市消防本部内）17:00～18:00
＊定員に達し次第締め切ります。
申し込み・お問い合わせ　環境保全課　☎951-3229

エコオフィス活動の実績

当初目標を大きく上回る

ISO 14001

那覇市は、平成15年9月30日に環境の国際標準規格ISO14001を認証取得しています。同規格に基づいて、日常業務でも環境への配慮を率先して行っていく、エコオフィス活動を展開してきました。

これは、市役所内で、昼休みに照明を消す、冷房温度の設定を適正にする、用紙の裏紙を再利用する、エレベーターの利用をひかえることなどを行うもので、この度、平成16年度の活動実績がまとまりました。

結果は、下記の表のとおり、当初目標を大きく上回っています。また、これにより、二酸化炭素を含む温室効果ガスの排出量も3・6％の削減となりました。

このことは、全職員の環境意識が向上し、率先して環境配慮を行うことが定着してきている結果といえます。

今年は京都議定書が発効し、地球温暖化対策が本格的にスタートしました。すべての市民、事業者及び行政が協働して環境活動に取り組み、日頃の生活の中でできることから始めていくことが、地球環境問題の解決のために、とても重要になります。那覇市は、今後も環境保全活動を積極的に推進していきます。

環境政策課☎951-3231

平成16年度　エコオフィス活動実績（対平成15年度比較）

年度	電気の消費（kwh）	水の消費（m³）	ガソリンの消費（ℓ）	紙の消費（㎏）	※ごみ排出量（kg）
平成15	3,073,366	28,138	64,862	26,913	123,830
平成16	2,951,750	26,169	62,526	25,075	74,318
対前年比	−4.0%	−7.0%	−3.6%	−6.8%	−40.0%
当初目標	−1.0%	−2.0%	−2.0%	−2.0%	−2.0%

※ごみ排出量には資源化されたごみも含みます。

ごみを減らす4R。Refuse（リフューズ）いらないものは断る。Reduce（リデュース）減らす。Reuse（リユース）再利用する。Recycle（リサイクル）再資源化する。☎951-3231 環境政策課

近日開業・オープンするが
かんじんな広告予算のナイ方、
おもわずアゴがはずれそうになる広告とは？
株式会社日本広告が提案する
テレビCM
ラジオCM
新聞広告
5社限定だけ
コミコミ10万円

お問い合せ
株式会社日本広告［企画営業部］
☎（098）879-7977
広報なは市民の友 専属取扱広告代理店